

平成24年度第3回生駒市法令遵守委員会会議録(要旨)

日 時：平成24年6月22日（金）午後4時～午後5時40分

場 所：生駒市役所4階 403会議室

出席者：【委員】 秋田仁志委員長、河良彦委員（兼委員長職務代理者）、丹羽徹委員
【事務局】今井企画財政部長、北村監査委員事務局長、三原監査委員事務局局長補佐、
渡辺監査委員事務局係長、森田監査委員事務局書記補

会議内容：

- 1 平成23年度 報告書について
 - ・委員長から、前回会議からの変更点を含めて、意見部分を説明。
 - ・法令遵守推進制度運用状況の「要望等種類」欄から「不当要求」をはずすことについては、平成24年度分から対応することとする。
- 2 市長へ平成23年度報告書提出
- 3 法令遵守推進制度の運用状況について
 - ・事務局から H24.4月分について資料に基づき報告
- 4 平成24年度第2回会議録について確認
- 5 要望等記録兼報告書の様式変更点（不当要求関連項目）について
 - ・不当要求の可能性については、該当する条文にチェックできるようにしたらどうか。対応が問題となってくるので、該当条文が明確にわかれば、要望者がどのような態度であったか、対応がどうであったかを具体的にかく必要がなくなる。
- 6 アンケートについて
 - (1)案について事務局から説明
 - (2)意見等
 - ・制度の重要性や制度の趣旨、つまり詳細・正確に記録する必要なものについてはきちんと記録することを前提に、不当要求行為の防止を中心にして制度の趣旨に資するという、制度の効果は上がっているという積極的な評価を前段の説明に入れてもらいたい。
 - ・職員の本来業務ではないことから、要望等の定義の説明があったほうがよい。
 - ・各課の運用状況（報告件数等）の基礎データも一緒にいれることにより、報告件数の少ない部署から簡素化すべきとの意見が出た場合などに、より分析しやすいのではないか。
 - ・質問1の順序について、制度の趣旨からもまず不当要求関連の質問からにしてはど

うか。流れとしては現行制度についての評価であり、そのなかで特に不当要求の排除が重要である。

- ・質問3については、よりよい制度にすることを目的として、必要なものは詳細記録を、そうでないものは簡潔な記録でということについて問いたいので、修正してもらいたい。
- ・質問3-①簡素化によって職員の負担が軽減されるのは当たり前なので、選択肢としては不要ではないか。アが冒頭にくることによって質問の趣旨が正確に伝わらないのでは。簡素化することによるプラス面、マイナス面がある。エやオの質問を前にすれば回答者の印象が変わる。
- ・質問3はすべての記録報告の簡素化を検討するのではないので、①と②の順序を入れ替え、後者の質問を補足してはどうか。
- ・委員会として、平成23年度報告書の中で検討が必要ではと提案したことについて、次のステップとして行うアンケートである。簡素化というだけでは、回答者にわかりづらいとも思われるので、様式を示してはどうか。
- ・簡素化するのは、様式か、記載内容か、例えば、公職者からの要望等で資料請求なら、普通は資料を渡すであろうから、資料請求としてチェック欄を設け、〇〇についてとだけ書けばよいのではないか。資料提供しないのであれば、理由を書けばよい。公職者については、特別フォームでの対応も検討してはどうか。
- ・制度の趣旨としては、この制度は必要で、有効でかつ効果的に機能しているが、改善すべき点があれば少しずつでも進めていくべきであり、それを探るためのアンケートとしている。

7 その他について

(1) 次回の開催

9月6日(木)16時からとする。

(2) その他

- ・法令遵守推進制度に係る開示請求についての報告

〔配付資料〕

- ・平成24年度第2回生駒市法令遵守委員会会議録(要旨)(案)
- ・平成23年度 要望等の記録・公表制度 ～庁内調査の報告と考察～
- ・法令遵守推進制度の運用状況(平成24年4月分)
- ・法令遵守推進制度に関するアンケート(案)